

イチャオシ!

BOOK

『フィールドワークからの国際協力』

研究者をはじめ、JICA職員、青年海外協力隊OB/OG、開発コンサルタント、NGOスタッフなど、国際協力を実践する著者たちが、開発途上国でのフィールドワークの体験をつづった一冊。彼らは10代、20代のころの自分を振り返り、本書の対象読者である学生に向けてメッセージを送る。ある著者が語る海外フィールドワークの醍醐味は、「郷に入れば郷に従え、その地域に住んでみて初めて分かる地域のよさ、日本のよさ、自分の強さ・弱さ、人の優しさ・ずるさを知ること」。フィールドワークを通して成長するそれぞれの姿は読み応えがある。



この本を1人の方にプレゼント
詳細は38ページへ

荒木 徹也、井上 真 著
昭和堂
2,625円(税込)

BOOK

『よみがえれフー太郎の森 エチオピアで希望を植えよう』

今年で設立10周年を迎えたNGOフー太郎の森基金の活動記録。1994年1月、基金代表で筆者の新妻さんがエチオピアのラリベラで出会ったふくろうの子どもフー太郎は、水の大切さと水をはぐむ緑の役割に気付かせてくれた。旅から戻った筆者はNGOを立ち上げ、不思議な縁で出会った人々の手を借りて、荒涼としたラリベラの地に木を植え始めた。手探りでスタートした活動だが、10年後の今、町には確実に緑がよみがえっている。カラー写真を多用した本書にはエチオピア各地の観光情報も盛り込まれ、ガイドブックとして読んでも楽しい。



新妻 香織 著
東京新聞出版局
1,600円(税込)

この本を1人の方にプレゼント
詳細は38ページへ

EVENT

シンポジウム 『日本も元気にする海外ボランティア』 —世界も、自分も、変えるシゴト。—

地方の過疎化や外国人労働者の増加に伴う諸問題など、日本社会が抱える課題に対し、青年海外協力隊のOB/OGがその経験を生かしながら、地域社会の活性化に取り組む姿を紹介。第一部は中田宏・横浜市長の基調講演、第二部は協力隊OB/OGを迎え、JICAボランティア事業が果たすべき役割について議論する。

日時：8月30日(日)14時~17時15分(開場は13時)
場所：有楽町朝日マリオンホール(東京都千代田区)
定員：600人 ※事前申込が必要。
応募締切：8月14日(金)
応募方法：はがき(締切日消印有効)、FAX、ウェブのいずれか
応募先：〒104-8665 東京・京橋支店私書箱303号
朝日新聞東京本社広告局「国際協力トークイベント」係
FAX：03-5972-6634 URL：http://www.asahi.com/e-post/

MOVIE

『花と兵隊』

太平洋戦争中、約19万の日本兵が、命を落としたビルマ(ミャンマー)。「花と兵隊」はタイ・ビルマ国境付近で敗戦を迎えた後、祖国に帰らなかった6人の日本人「未帰還兵」を描いたドキュメンタリー映画。敗戦後、自らの意思で所属部隊を離れ、現地に残った日本兵たちは、軍隊で培った技術を生かし、ある者は医療技術を、ある者は農業用のポンプ施設を土地に残すなど、戦後の復興に貢献した。彼らはなぜ帰らなかったのか。高齢を迎えた今、何を思うのか。敗戦から60余年を経て90歳を前後する彼らを、当時20代だった松林要樹監督が、2005年から3年にわたる取材でその謎に挑んだ。



映画「花と兵隊」より

2009年/日本/106分
監督・撮影・編集：松林要樹
公開：8月8日(土)よりシアター・イメージフォーラム(東京・渋谷)にてロードショー、ほか全国順次公開
URL：http://www.hanatoheitai.jp/